

「くまモン」を活用した情報発信施設をオープン 県くまもとブランド推進課

県くまもとブランド推進課はこのほど、熊本市中央区手取本町に「くまモン」を活用した県の物産観光などの情報を発信する交流拠点施設をオープンした。場所は「テトリアくまもとビル」の1階。施設名は「くまモンスクエア」。くまモンの仕事部屋「くまモン営業部長室」、交流スペース、オリジナルグッズの販売コーナー、観光・物産等情報コーナー、地域産品などを活用した軽食コーナーなどを設置した。



▲オープン記念式典でテープカットを行う 蒲島郁夫県知事とくまモン



▲左奥に見えるのが「くまモン営業部長室」

現役医師の緊急レポート 「ガンに克つ! 驚異のプロボリス療法」



医学博士 村上信行 / 東京医科大学 卒、東京医科大学助手、客員講師などを歴任、所属学会：日本癌学会、日本精神神経学会、日本社会精神医学会

もし、あなたやあなたの大切なご家族が友人がガンの宣告を受けた時、あなたならどうしますか?どのような治療を希望されますか?

現在、日本ではガンで毎年約30万人の方が亡くなっており、その数は今も増加傾向にあります。しかし、西洋医学によるガン治療は、副作用や患者の心のケアの問題を含め、まだまだ多くの課題が残されているのも事実。

よりよく、より長く、人が人としての尊厳を保ちながら生きるために何ができるのか。西洋医学の欠点と限界を補う治療法はないのか。



セルファ情報センター「F815」係宛
〒1860004
東京都国立市1-10-8
ノア国立ビル3F
TEL 042-597-4373
受付 8時半～20時 / 土
http://www.selfcare-infocenter.org

40人が参加し旧交を温める

宇土高等学校同窓会熊本市支部・熊本鶴城会

宇土高等学校同窓会熊本市支部の熊本鶴城会（大塚正法会長）はこのほど、熊本市中央区のKKRホテル熊本で2013年度支部総会を開催した。当日は田口信夫宇土高等学校同窓会会長、越猪浩樹宇土中学校・高等学校学校長、元松茂樹宇土市長らの来賓を迎え40人が参加した。アトラクションではOBの梅田静夫さん（昭和41年卒）が、プロ顔負けの腹話術を披露し、喝采を浴びた。



同窓生ら19人が集い支部総会と懇親会

名城大学校友会熊本県支部

名城大学校友会熊本県支部（守本修一支部長）はこのほど、熊本市東区新生2丁目の琉球居酒屋・なんくるで同会の支部総会と懇親会を開いた。

当日は総会に先立ち、同大学の佐藤文彦・法学部部長が「裁判員制度について」と題して出前講演を行った。総会では守本修一支部長があいさつ。続いて、名城大学校友会の山田能久副会長と同大の佐藤文彦法学部部長が来賓あいさつ。役員改選では新理事に井本正広さんを選出し承認した。



名城大学校友会 熊本県支部 43周年総会

訪問

コミュニケーション講座

魅力ある人間力アップに向けて(第26回)

人は、ひとりでは生きて行けません。さまざまな形で支えあって生きています。それぞれが持つエネルギーを見つけ、見守り、引き出す。コミュニケーションは、人と人をつなぐ原点ともいえます。家庭、職場、近所付き合い、友人との付き合い、その全てがコミュニケーションであり、人生を楽しむこと、エネルギーアップにもつながります。ここではさまざまなコミュニケーションのとり方についてアドバイスします。



今月のテーマ

「何故か繰り返す」パート2

コミュニケーションアドバイザー 津川 育子

先月号が掲載されてから、多くのお電話を頂きました。先月号のテーマは、「何故か知らず知らずのうちに繰り返してしまふ」でした。中には、「コラムを読んで、とても興味深く、同時に自分を振り返りました。その繰り返しの止めることができるのなら、また、その原因が分かるのなら、会って話を聞いて欲しい」という方もいらっしゃいました。

今回も、先月に引き続き「繰り返す」のお話をしていきます。この「繰り返す」には、もう一つの特徴があります。例えば、「お金を貯めたいんだが、よく人からお金を貸してと言われて、断れずに貸してしまつて。しかもそれが返ってこないことがよくあるんですよ」という人がいたとします。これも繰り返すです。気付けば、いつもお金を貯めようと思う時に限ってこうなんだから……と、悩んでいらつしやる方を想像してみてください。しかし、例えばこの人が、「もうこれは性分だから仕方ないし、お金を貸す時は返ってこないものだって思っているから、いいわ」と、繰り返されて嫌な結果を分かった上でその行動を繰り返したとしましょう。

これは、「繰り返す」ている自分を理解しつつ、それを受け入れ、その後の自分の行動を選択していることになりまふ。これは、「どうして私ってこうなんだろ」と悩み続けることは、大きな違いがあります。自分が繰り返していることを知った上で自らの行動を選ぶことと、知らずにも悩んで悲しい思いをすることは、全然違いますよ。

【問い合わせ】
☎096-342-9733
tsugawa@jinzai-ikusei.jp

今、私は「内外一致（心に思っていることと外に出ていることが同じ）」が、いかにコミュニケーションに大切かが分かってきました。本音だけで生きていくには、人の心は複雑です。でも、自分の本当の気持ちや、どうしてそれが辛いのかもう分かつて、分かつた上で、それを「選択」する。どうしていつも私は……と、自分を責めるのではなく、私はこうだけど、こうしよう!と選択することが大切なのです。コミュニケーションが上手いって、いか否かは、人が決めるものではありません。何よりあなた自身が、生きやすいか否かではないでしょうか。悩みがあるのなら、誰かにそれを話してみてください。私がその役目を担えるのであれば、ぜひ御連絡下さい。解決することは出来なくても、人に相談すること、自分を見つめ直す事が出来ます。そうして、自分を知る事が、「繰り返す」の人生をどう生きていくかの選択の第一歩になっていくと思ひます。

10月より、コミュニケーション研修を行います。
(3時間×4回＝10000円)

秋山 えみさん(31)

ままこや 社長
(熊本市中央区琴平本町)

乳児を持つ母親向けの助育院(育児支援施設)を開院しました。乳児の月齢に応じた遊びとエクササイズの講義と実技、歩いた後の運動能力を成長に応じて高めていくための教室のほか、母親向けの発達学セミナーも実施。理学療法士としての立場から母親の育児相談にも対応します。

元気発信!

菅原 洋介さん(41)

専門学校東京CPA会計学院熊本校 副校長
(熊本市西区春日2丁目)

社会に出て仕事をするという正しい目的志向のもと、本物の簿記を学び、実学を身に付ける場として4月に熊本校を開校しました。テキストを使わず、口述で1日1科目の集中講義というスタイルを取っています。熊本ひいては日本を引っ張っていくリーダーを育てていきたいですね。

元気発信!

藤原 奈緒美さん(27)

Housenka 代表
(阿蘇市赤水)

国道57号近くの阿蘇レミコン北側にリンパマッサージ専門をオープン。岩盤浴と全身リンパマッサージなどの「デトックスダイエットコース」と、全身リンパマッサージの「メリハリ美ボディコース」を用意しています。お客さまからの意見を聞きながら素敵な店にしていきたいです。

元気発信!

猿渡 隼人さん(29)

映像制作style-us 代表
(熊本市西区春日5丁目)

熊本や鹿児島、福岡でブライダルムービーを中心とした各種映像の撮影・制作を手がけています。クライアントの要望だけでなく、そこにある「想い」や「願い」に私たちの提案を交えながら、世界にひとつだけの物語・感動を映像で表現し、提供していきたいですね。

元気発信!